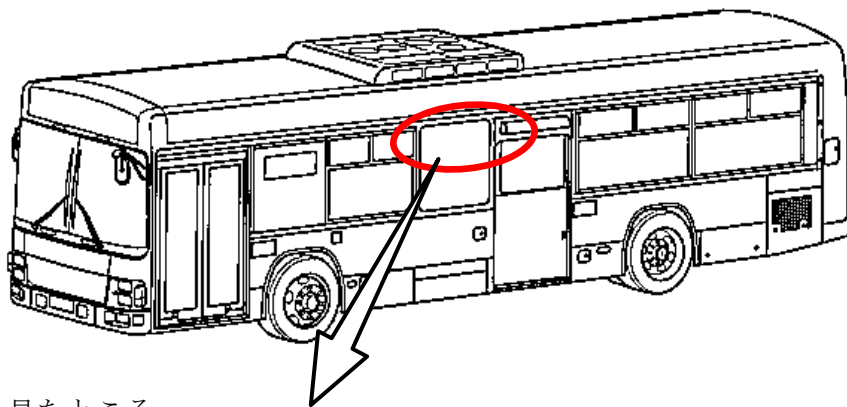


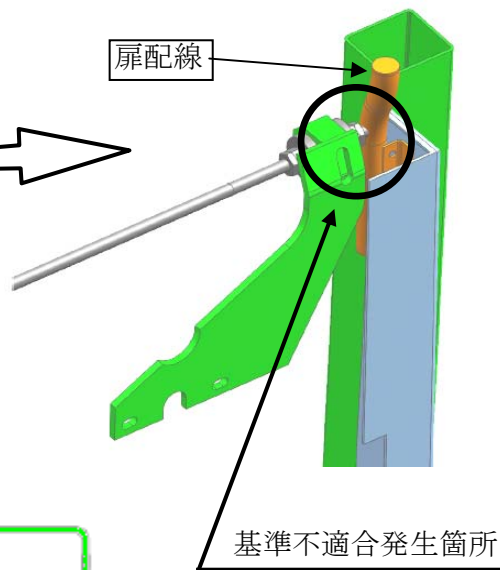
改善箇所説明図



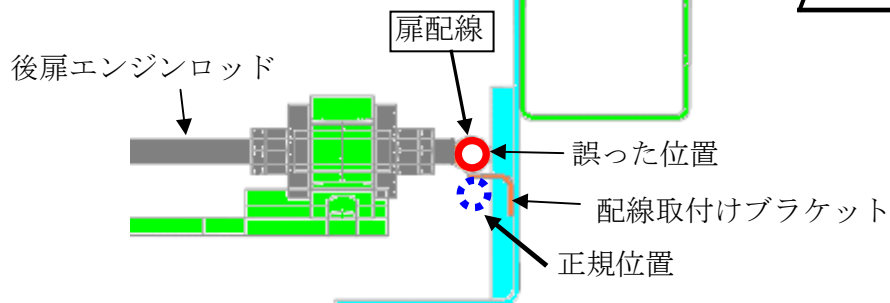
室内から見たところ



扉配線



上方図



挟み込み防止装置（戸先スイッチ）を取付けた後扉において、扉配線の取付け位置が不適切なため、扉エンジンロッドと干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線が断線し、最悪の場合、扉が閉まらなくなり、運行出来なくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、当該配線の取付け位置を点検し、不適切なものは、正規位置に変更する。
また、配線に損傷が見られるものは、配線を修理する。

識別：後扉点検口の開口部に白色ペイントを塗布する。

注： は点検し、必要に応じ措置するものを示す。